

隠蔽と腐敗

——防衛省Ⅱ「日報」から「イージス・アシヨア」へ

田中稔著 定価1800円＋税
十一月二十五日刊行 第三書館

安倍首相は、トランプ大統領の指示通りに尻尾を振って、米国産超高価武器・ミサイルを調査資料なしの言い値で買いまくろうと躍起になっている。

その極めつけは「イージス・アシヨア」という名のミサイル迎撃システム。数千億円から兆円単位の巨額で設置に5～10年掛かりそうなのに加えて、秋田・山口県に想定される基地公害と電波障害、一旦緊急の際の被攻撃目標一番乗り恐怖。おまけに肝心のミサイル迎撃システム自体の信頼性が未知数のままというお粗末ぶり。

防衛庁・防衛省の疑惑に満ちた米国癒着べったり武器装備購入腐敗構造を追及し続けてきた著者が放つ、隠蔽と腐敗の官庁・防衛省の実名告発書。自衛隊の活動の最重要書類たる「日報」隠しが暴露されたが、その全貌は未だ霧の中。これでいいのか。

田中稔 1959年生まれ。「社会新報」編集次長。元村山富市首相の秘書。著書に『「憂国」と「腐敗」——日米防衛利権の構造』（第三書館08年共著）、『亡国の武器輸出』（合同出版17年共著）など。



田中稔さんを知ったのは、守屋元防衛事務次官や秋山直樹氏らを描いた『「憂国」と「腐敗」日米防衛利権の構造』を読ませて頂いたことが契機です。綿密な取材力と人的ネットワークのすばらしさに圧倒されました。これほど、多くの防衛関係者、政治家、官僚に食い込み取材を重ね、その利権構造にメスを入れるべく戦い続け、防衛利権の闇を解き明かし続けている、田中さんのジャーナリスト魂に深く畏敬の念を持っておりま。東京新聞社会部記者 望月衣塑子

帖合

第三書館

FAX 03・3208・6623

冊

田中稔著

隠蔽と腐敗

定価1800円＋税

ISBN 978・4・8074・1878・7